

1. 開催場所：沖縄県総合福祉センター(沖縄県那覇市首里石嶺町 4-373-1)
2. 開催日時：平成 24 年 9 月 18 日(火) 19 時 00 分～
3. 理事総数：7 名
4. 出席理事：比嘉靖、桑江良貴、土田真也、田村浩介、久貝明人、石川丈、上江洲聖
※山城峻(財務部長)、嘉数栄司(財務部員)、久田直希(広報部長)、神山育子(事務局員)

【審議事項】

1) 比嘉会長

1. 臨時総会について [承認]

9 月 5 日に県庁にて法人移行に関する個別相談時に「法人移行申請時に新法人スタート時の理事名が必要」「新理事は総会での承認が必要」との指摘あり。認可までに最長 4 カ月程度かかるとの事で、申請は遅くても 11 月予定。それまでに臨時総会にてスタート時の理事の承認を行う。

日時：平成 24 年 10 月 20 日(土) 19:00～

場所：沖縄県総合福祉センター 501 教室

⇒現理事の継続意思の確認は 9 月中とする。

2) 山城部長(財務部)

1. 来年度予算について [承認]

法人移行申請の為、11 月中に平成 25 年度予算案を提出しなければなりません。

そこで各部に来年度予算記入用のエクセルファイルをお送りしますので、9 月中に財務部：山城まで返信下さい。大きな事業の変更が無ければ今年度予算をそのままスライドさせる形で構いません。

2. 収支予算書、決算報告書の書式変更について [承認]

来年度の法人移行に伴い、収支予算書と決算報告書の書式が変わります。会員には後期総会において書式が変更する旨を伝える予定ですが、勘定科目ごとで合算されているため各部ごとの活動にかかった額は見えなくなってしまいます。

⇒県士会ホームページで各部ごとの収支を確認出来るこれまでの書式を使用し閲覧出来るようにしていく

総会の議案書は新書式で作成し、内部向けに各部ごとの活動がわかるこれまでの書式でも作成していただけるよう会計事務所の方には依頼しています。

3) 久貝理事(事務局)

1. 会員動向について [承認]

【入会：2 名】

4) 田村理事(広報部)

1. アンケートについて [承認]

⇒県学会にて実施。

2. リーフレットについて [承認]

⇒OT フェアで作成するポスターを利用。

3. 広報誌 10 月号原稿依頼について [承認]

⇒OT フェア、県学会、WFOT について、臨時総会等の内容を予定

4. 県士会ホームページについて [承認]

⇒ホームページについて話し合う場を設けたい。

5) 上江洲理事(保険部)

1. 24 年度介護保険改正の解釈についての講演 [承認]

県社協から上記内容の講演依頼がありました。10 月下旬予定。

県社協の研究大会で私が発表した内容を聴いた方から、施設長宛に講師依頼の連絡がありました。

必要があれば県士会にも公式文書を発送して頂きますが、いかがいたしましょうか

【報告事項】

1) 比嘉会長

特になし

2) 事務局

局長：久貝明人

1. 会員の動向について

【改姓：1 名】 【異動：2 名】 【異動で所属先不明者：7 名】

2. 受理文書について

日本作業療法士会（表彰候補者推薦依頼）

他都道府県士会ニュース・会報誌（大分・島根・北海道・大阪・広島・奈良・東京・山口）

都道府県作業療法士会連絡協議会（監査報告および平成24年度会費納入のお願い、議事録・規約）、沖縄県理学療法士協会（広報誌）

第6回言語リハビリ交流のつどいイン沖縄大会（沖縄県失語症者のつどい～市民公開講座～の後援について（お願い）、広告掲載の依頼、後援のお願い）

沖縄県福祉保健部（厚生分野に係る平成24年・25年春の叙勲並びに褒章候補者の推薦等について：依頼、平成24年度沖縄県医事功労者知事表彰の推薦について）

NTTファイナンス（平成24年7月ご請求分の領収書・平成24年8月ご請求分の口座振替の案内）、DELL（パソコン等の案内：複数回）

沖縄県社会福祉協議会（平成25年度沖縄県総合福祉センター施設利用仮予約に関する年間行事予定表の提出について、「介護の日」認知症講演会のご案内）

（株）ビジネスガイド社（THE 74th TOKYO INTERNATIONAL Gift Showのご招待）

もとぶ記念病院（「希望のカタチ展 III」の開催について）

琉球大学医学部附属病院（沖縄県地域統括支援センターのご案内）

中頭病院（後援申請書（第14回フォーラム「医療の改善活動」全国大会））

もとぶ記念病院（法人名称変更ならびに役員就任のお知らせ）

全国公益法人協会関西事務局（公益法人の定期提出書類セミナーのご案内）

3. 法人移行について

ワーキンググループミーティング：8月28日、9月4日

県庁での個別相談：9月5日 ※11月中旬頃申請予定

4. 沖縄県障害児通所給付等不服審査会委員について

住吉秀人氏（琉球リハビリテーション学院）に承諾をいただきました。

5. 作業療法功労者の協会表彰の推薦について

⇒対象者に関しては連絡をしていく

6. OT協会からの今年度の作業療法普及・啓発活動に関する執筆依頼について（締切：9月24日）

当士会におけるOTフェアが締切日を過ぎているため、その旨を伝える予定。

7. 会員管理システム及び個人情報対策講習会参加について

日本作業療法士協会事務局にて8月25日（土）・26日（日）に開催されたが台風の為当士会は欠席。

8. イベント協力について

沖縄県国民健康保険団体連合会（沖縄県国保連合会）主催の介護関連イベントへの協力。

詳細が決まり次第連絡を受ける。

2) 財務部

部長：山城峻

1. 会費について（8月1日～8月31日）

会費収入：92件（県士会指定口座への直接納入：4件、コンビニ納入分：88件）

8月中のコンビニ納入は49件（県士会口座への振込は9月）

2. 会費納入率（8月末時点）

昨年度：43.1% 今年度：60.4%

3. 会計打ち合わせ：8月28日（火）

3) 学術部

部長：石川丈

1. 九州士会長会主催合同研修会運営会議

日時：平成24年11月17日（土）11:00～

場所：長崎障害福祉センター

参加者：学術部 石川

4) 教育部

部長：土田真也

1. OT協会生涯教育基礎ポイントシール

23年度裁量ポイント→遅くなりましたが、先月配布（郵送）を終えました。

今年度分は適宜配布をしています。士会裁量の対象者がいればご連絡ください。

2. 現職者共通研修②「事例検討方法論」・事例検討会②の開催日程について

当初、12月2日（日）の予定でアナウンスしていましたが、NAHA マラソンの日程と重なったため、会員の移動、職場での勤務調整に配慮して、12月9日（日）に開催日を変更する予定です。FAXで広報します。

3. 県作業療法学会での教育部ブースについて

生涯教育手帳の基礎ポイント対応として、設置予定。

教育部として対応できるのは時間限定的。学会実行委員長からは学会受付担当者での対応可であるとの打診を受けた。対応時の確認事項が多く、受付の混乱につながらないように配慮が必要。いずれの方法でいくか、詰めていく予定（ブースは教育部で対応。時間はFAXで広報。）。

5) 事業部

部長：田原行英(比嘉会長代読)

1. OT フェアについて

今年は時間を 11 時～15 時に開催。

テーマは「からだ・こころイキイキするリハビリ 作業療法体験フェア」

2. パネルの購入について：事業部予算で購入して構わないか。

⇒事業部予算内で購入してよい。

3. ポイントシールについて：事前にポイントシールを預かり、当日運営委員に配布する方法でいいか。

4. ボランティアの依頼について：現在事業部員が声掛けをしているところですが、理事の皆様からもぜひ参加いただきたいのと、職場などで参加できそうな方がいたらご紹介ください。時間は 10 時～16 時です。短時間でも大歓迎です。 事業部員以外に 7 名ほど当日運営委員を募集しています。

6) 広報部

理事：田村浩介

特になし。

7) 福利部

部長：桑江良貴

⇒県学会託児所：2 名の OT から依頼あり。子供 3 名。

8) 渉外部

理事：比嘉靖

特になし。

9) 保険部

部長：上江洲聖

1. 認知症施策の方向性について

9 月 8 日、9 日に講師として認知症専門 OT 取得講習会に参加しました。

会長、副会長もいらしており、6 月に厚生労働省が公表した、認知症施策の報告性についての報告書について会議をしていました。認知症初期支援チームに作業療法士の名称が明記されていますが、この機会に結果を出さなければ今後はチームメイトとして求められる保証はない、という内容の話し合いがあったそうです。

協会としては生活行為向上マネジメントと同じく財源とエネルギーを注ぐ事業となりそうです。

介入のアウトカムを測る評価については模索中のようですが、本格的に導入が始まる前までに県士会にも、データ収集などの協力要請があると思われます。